

**第49回[2026年度]
全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季
水泳競技大会
オープンウォータースイミング競技**

**第102回〔2026年度〕
日本学生選手権水泳競技大会
オープンウォータースイミング競技**



監督者会議兼競技説明会

日時：2026年10月2日(金)

場所：ZOOM会議



監督者会議

挨拶	(公財) 日本水泳連盟OWS委員長	原	怜来
	(公財) 日本水泳連盟学生委員長	三友	礼人

大会概要	(公財) 日本水泳連盟OWS委員	藤澤	崇
------	------------------	----	---

医事委員会	(公財) 日本水泳連盟OWS委員	内田	卓郎
-------	------------------	----	----

スポンサー商品説明	大正製薬株式会社	様
-----------	----------	---

質疑応答

挨拶

(公財) 日本水泳連盟OWS委員長
原 怜来



挨拶

(公財) 日本水泳連盟学生委員長
三友 礼人



大会概要

(公財) 日本水泳連盟OWS委員

藤澤 崇



大会概要

2026年10月3日(土) 7.5km・10km

スタート時間：男子10:00 女子10:02

参加者数：JO 7.5km:男子36人・女子26人／10km:男子14人・女子3人

インカレ10km:男子35人・女子20人 (泳者数 134人)

	男子	女子
選手受付・給水竿検査	7:45~9:00	
ウォーミングアップ	8:00~9:00	
選手招集(最終競技説明)	9:40	
競技開始	10:00	10:02
給水コーチ入場	競技開始後指示に従って入場	
表彰式	12:45	

大会概要

2026年10月4日（日）5km

スタート時間：インカレ男子9：00 インカレ女子9：02

J O 男子9：04 J O 女子9：06

参加者数：J O 5km:男子85人・女子71人

インカレ5km:男子89人・女子50人

（泳者数 295人）

	男子	女子
選手受付	7:00～8:00	
ウォーミングアップ	7:15～8:00	
選手招集(最終競技説明)	9:40	
競技開始	インカレ9:00 J O 9:04	インカレ9:02 J O 9:06
表彰式	10:45	
閉会式・団体表彰	11:00(予定)	

大会概要

2026年10月4日（日）4×1.5kmリレー

スタート時間：男子12:00 女子12:02

参加者数：男子21チーム（84人）・女子12チーム（48人）

（泳者数 33チーム（132人））

	男子	女子
リレーオーダー用紙提出締切	9:30	
選手受付	11:00～11:20	
ウォーミングアップ	11:00～11:20	
選手招集（最終競技説明）	11:40	
競技開始	12:00	12:02
表彰式	13:45	

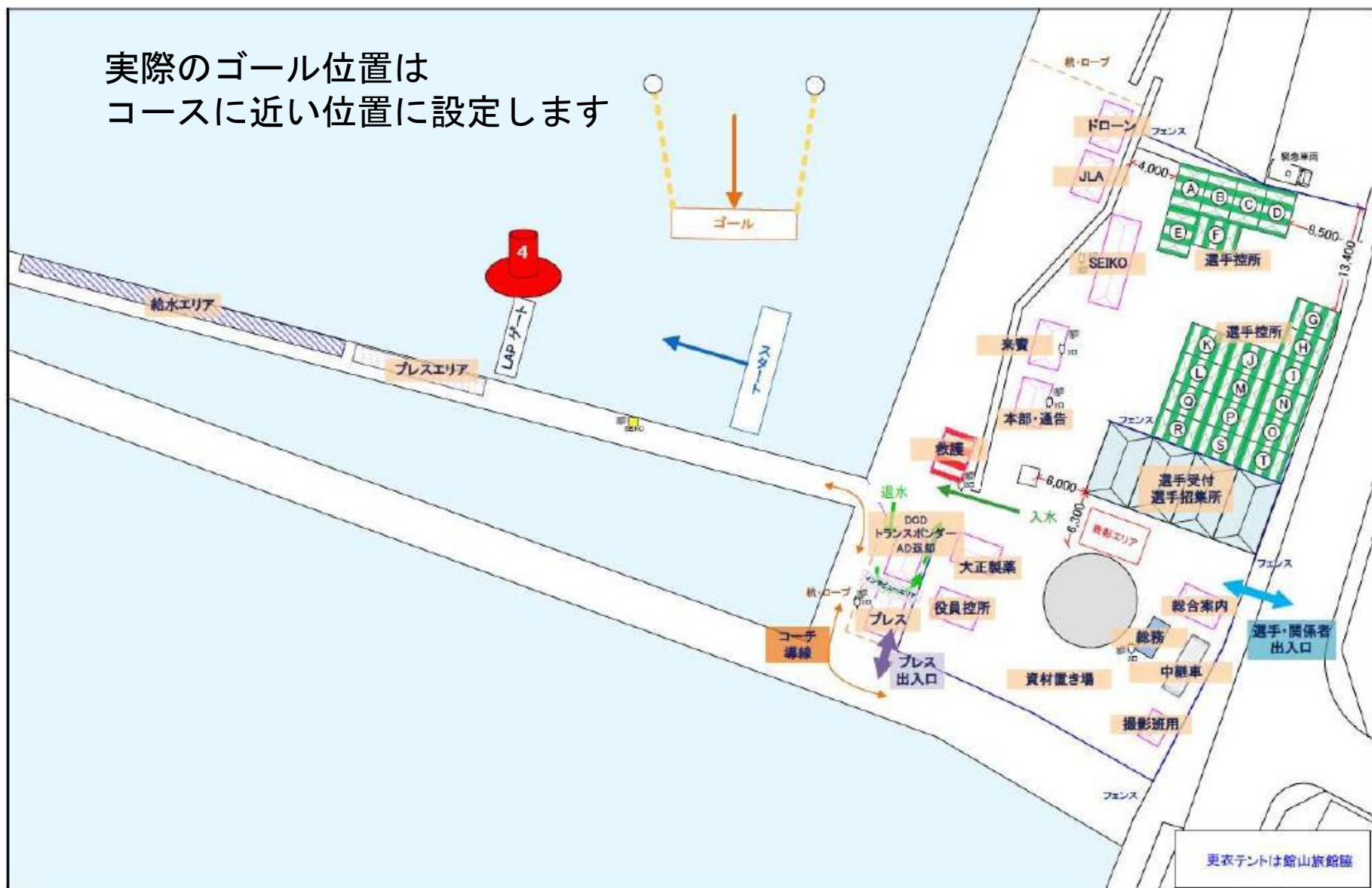
※午前競技前の公式練習（7時15分～8時00分）にて練習可能

※第1泳者以外は最終競技説明後、控え場所等に戻ってもかまいません

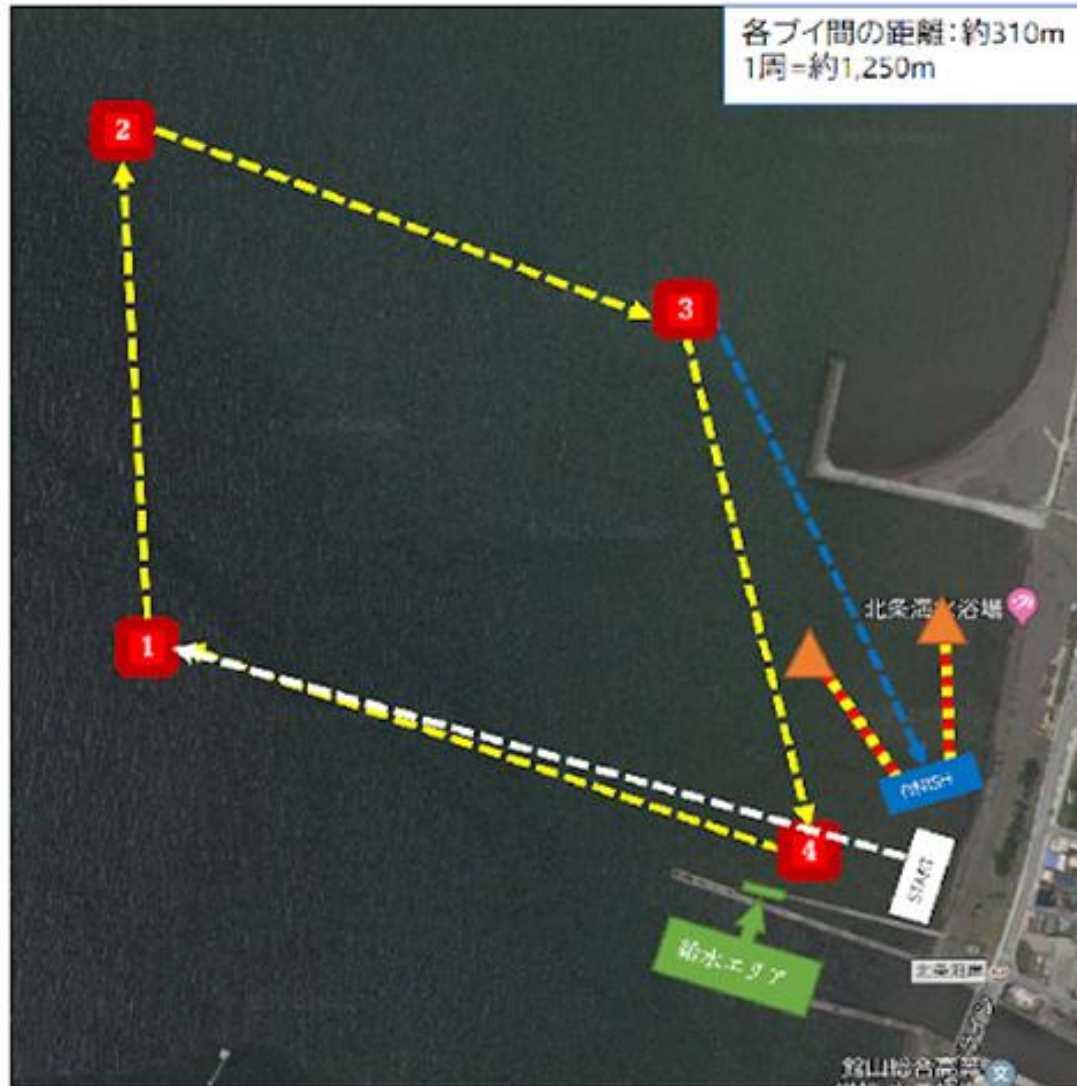
※次の泳者は、前の泳者がスタートしたタイミングでADカードを所定の位置に提出し、ビーチ待機位置へ移動してください

会場図

実際のゴール位置は
コースに近い位置に設定します



コースレイアウト (10km ・ 7.5km ・ 5km)



10 km : 約 1.25 km × 8 周回

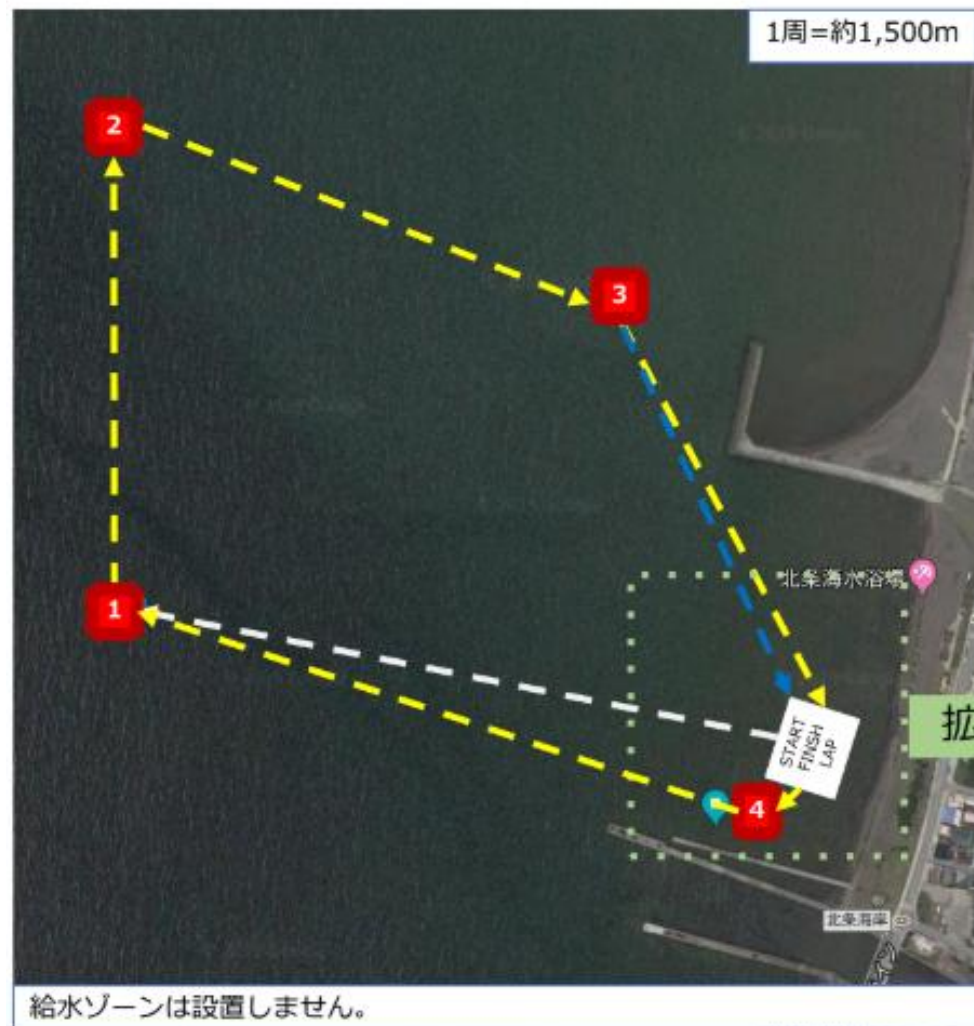
7.5 km : 約 1.25 km × 6 周回

5 km : 約 1.25 km × 4 周回

※ 7.5 km と 10 km のみ 給水エリア の 設置

コースレイアウト（リレー競技）

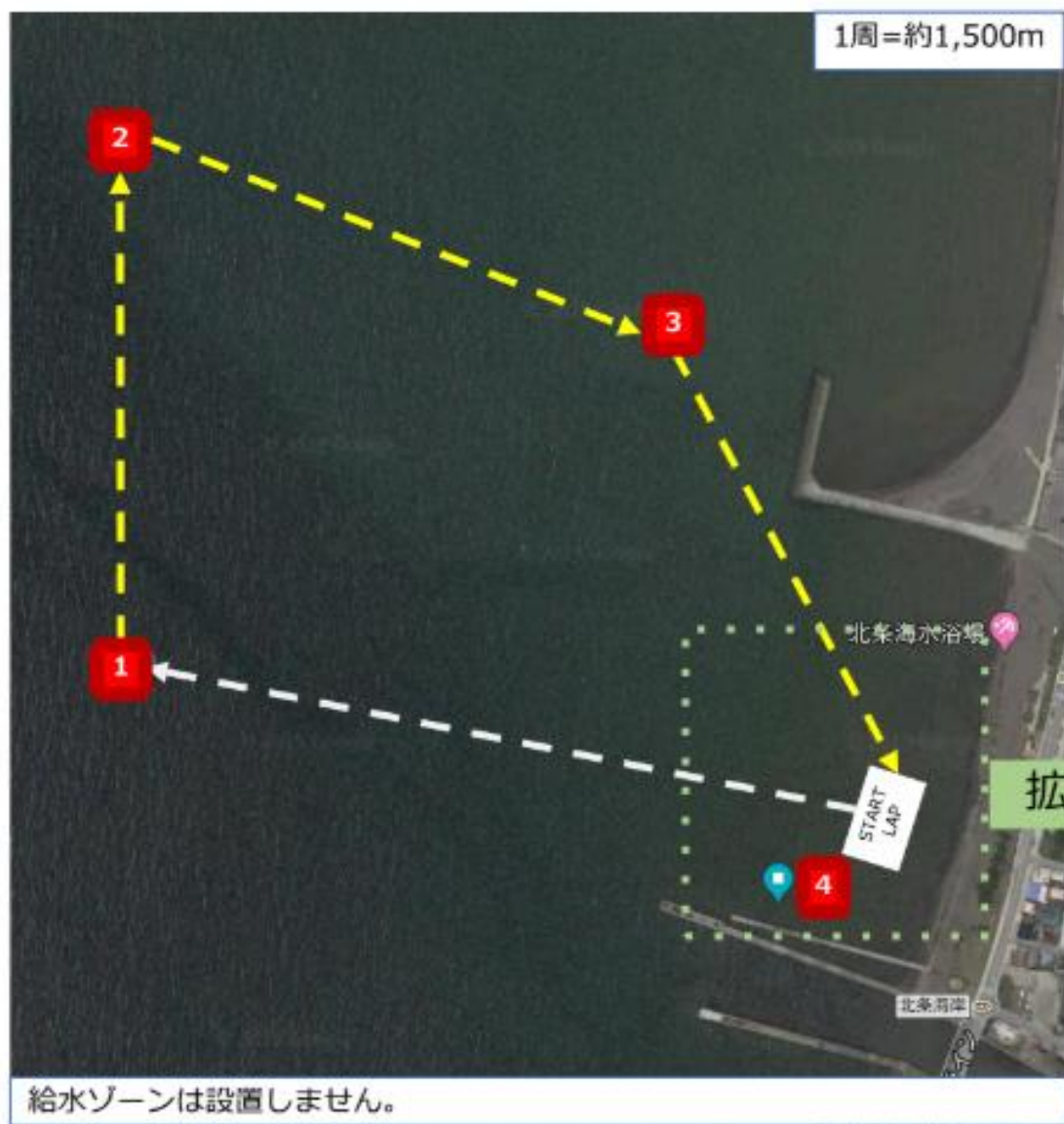
4 × 1.5 km



拡大



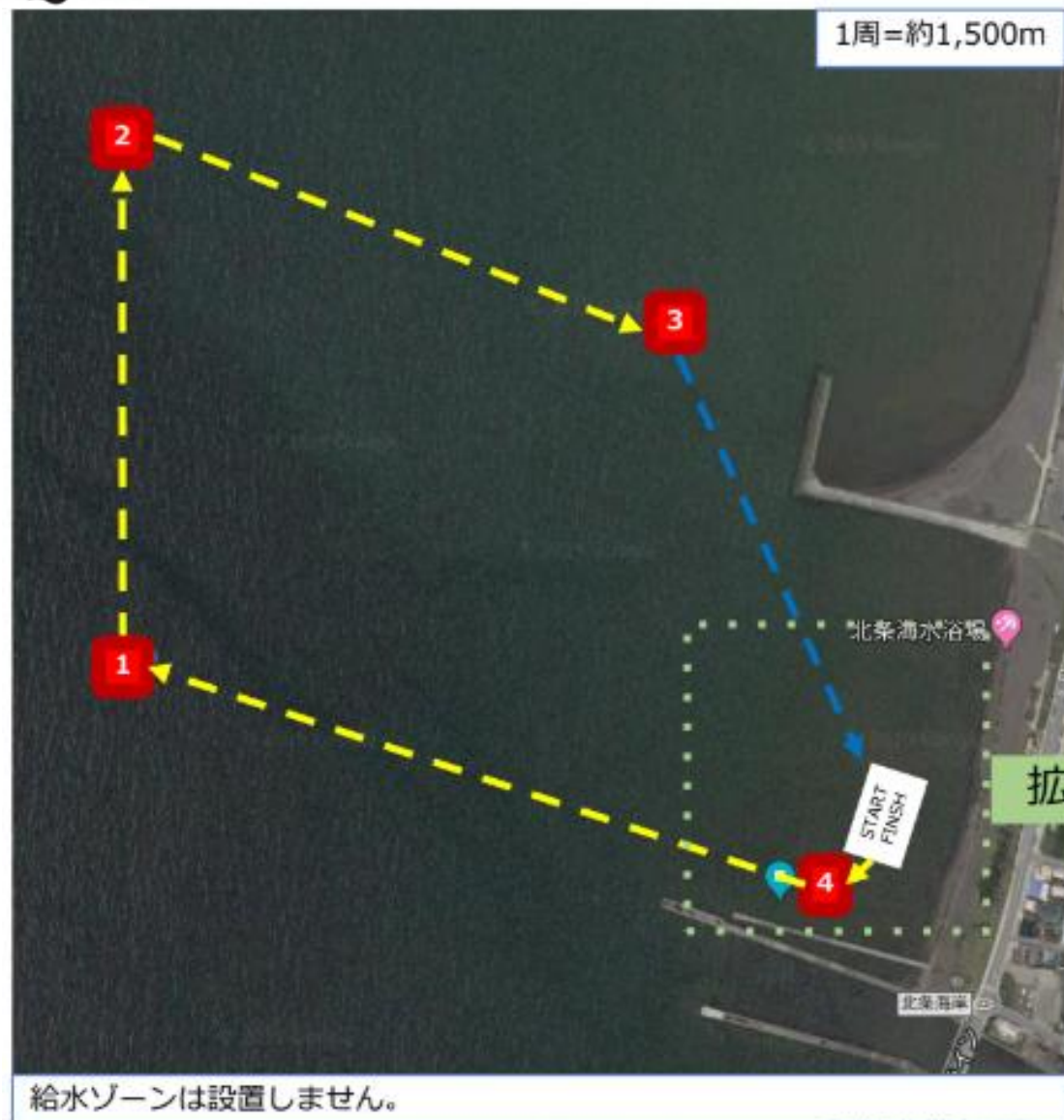
コースレイアウト（リレー競技 第1泳者）



コースレイアウト（リレー競技 第2・第3泳者）



コースレイアウト（リレー競技 第4泳者）



大会当日の受付案内

選手受付に確認するもの

- * 本人確認（ADカード）
- * OWS健康チェックシート
- * 競技で使用する水着（持参可）、キャップ、ゴーグル
- * 手足の爪
- * ウェアラブル端末（事前申請）
- * 装飾品
- * ナンバリングシール（事前に各自で貼付）

- ・ リレーの受付は、選手4名そろって受けてください
- ・ リレーでは、全ての泳者が同じ色のキャップを着用してください

大会当日の受付案内

【注意事項】

- ・ 競技で使用する水着、キャップ等のロゴマークについては競泳と同様の制限がありますので、注意してください
- ・ キャップを重ねて着用する選手は全てのキャップの確認を受けてください
- ・ リレーでは、全ての泳者が同じ色のキャップを着用してください

大会当日の受付案内

招集の際

ADカード、配布した選手バッグを持参の上、トランスポンダーを
両手首に装着して招集所にお集まりください

事前申請・許可済みのウェアラブル端末も装着をお願いします

※JOはチーム受付で配布する次のスィムキャップを着用すること

競技種目	年齢	カラー
5 k m	1 4 ～ 1 5 歳	レッド
	チャンピオンシップ	パープル
7 . 5 k m	1 6 ～ 1 7 歳	レッド
	チャンピオンシップ	ネイビー
1 0 k m	チャンピオンシップ	パープル

公式練習・ウォーミングアップ

10月3日(土)

8:00～9:00 指定エリア

13:00～14:00 全コース(予定)

10月4日(日)

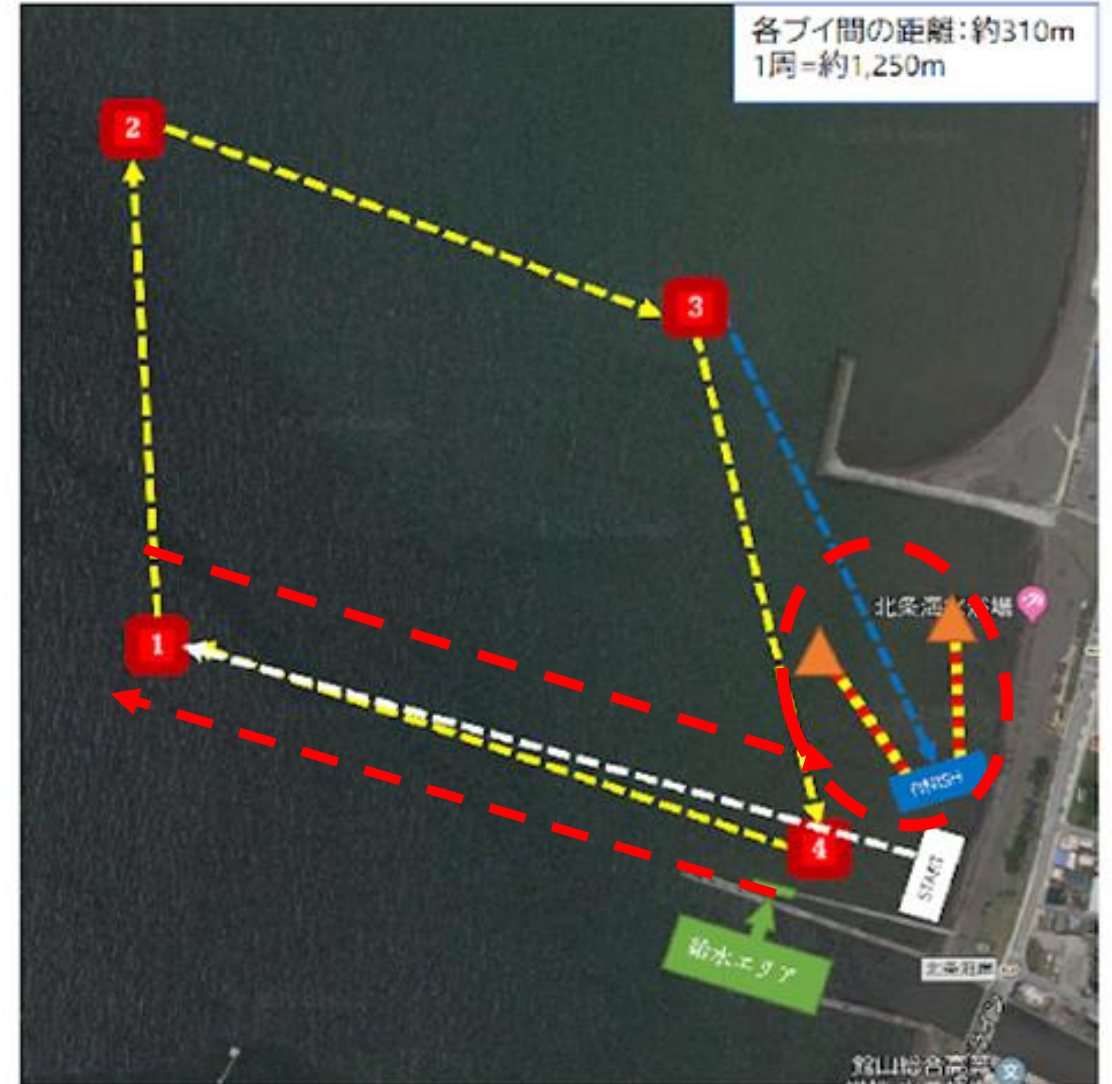
7:15～8:00 指定エリア

11:00～11:20 指定エリア

※当日の天候や海況により変更になる
可能性があります

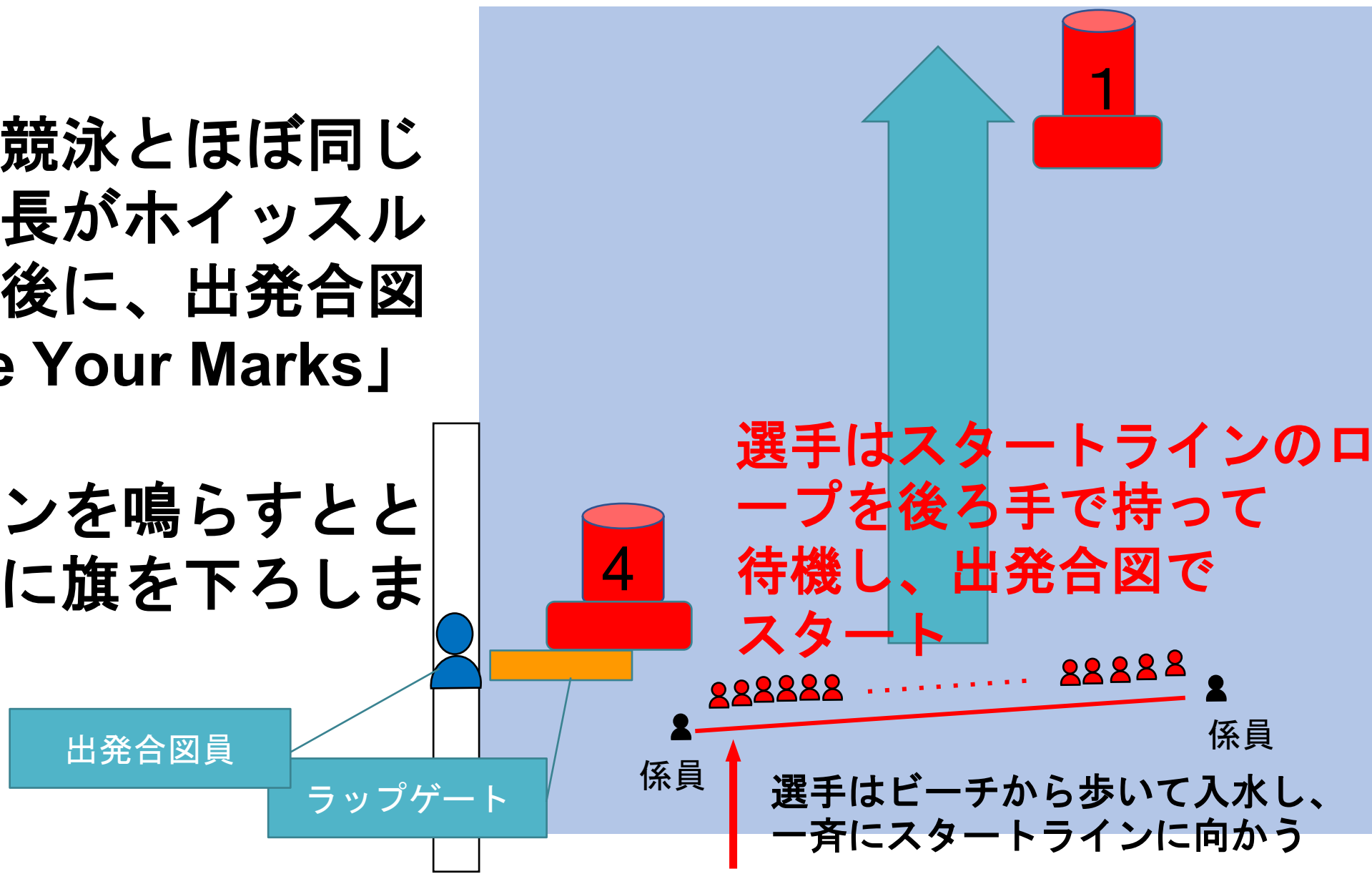
※ゲートや給水エリアでは他の泳者と譲り
合って使用してください

※海上ではスタッフ、ライフセーバーの
指示に必ず従ってください



スタート

- * スタートは競泳とほぼ同じ
- * 船上の審判長がホイッスルを鳴らした後に、出発合図員が「Take Your Marks」と言い、ホーンを鳴らすとともに、同時に旗を下ろします

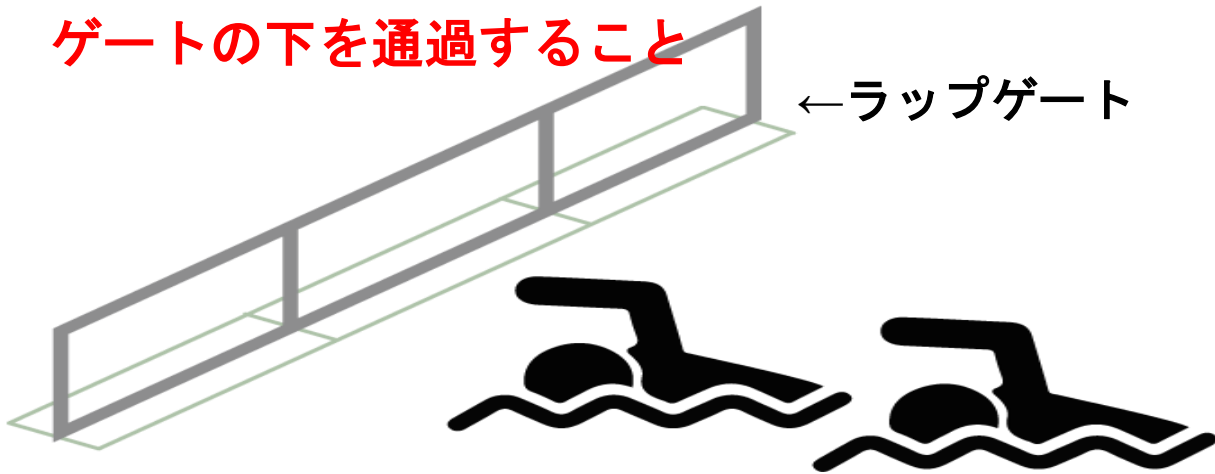


ラップゲート

- 選手は周回毎に必ずラップゲート内を通過しなければいけません
(個人種目・リレー第1泳者のスタート時は通過しなくてよい)

ゲートの下を通過すること

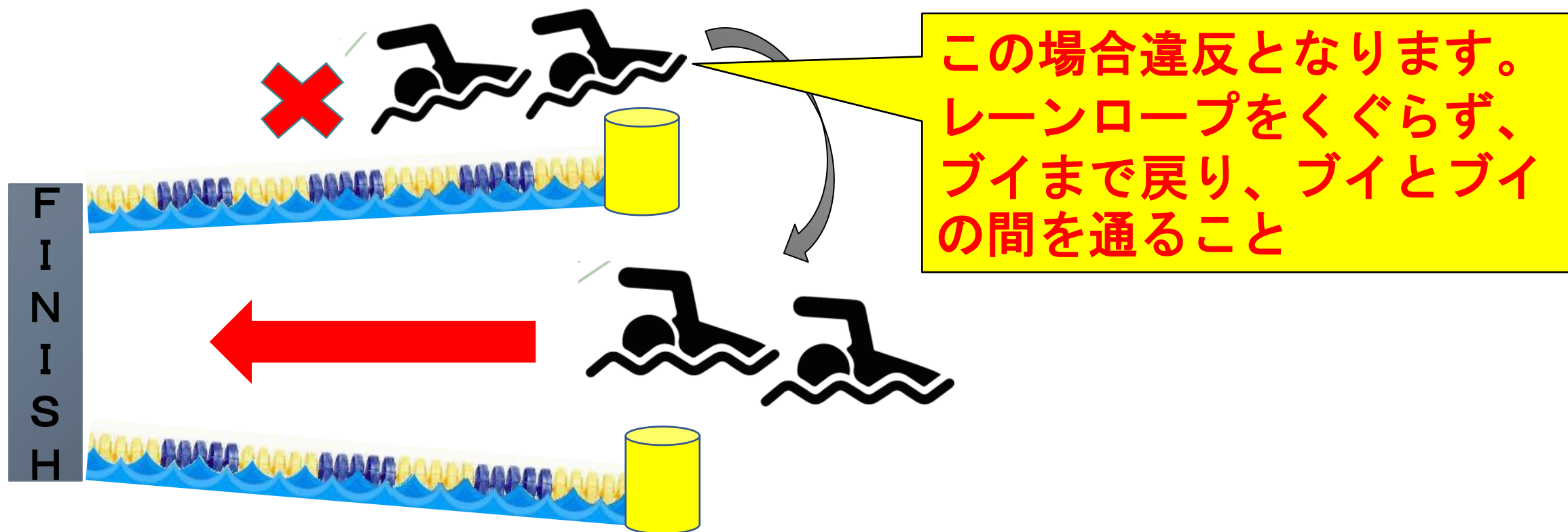
←ラップゲート



フィニッシュ①

- 必ずレーンロープ先端のブイとブイの間を通過してフィニッシュゲートに向かいます。

レーンロープをくぐる行為は違反となります。



フィニッシュ②

- ・フィニッシュはタッチ板に確実に手のひらでタッチしてください
- ・レース時にトランスポンダーを紛失しても、左右どちらかに1個が装着されていればフィニッシュを認めます

*** 紛失時（1つでも）は、参加者の実費負担となります**

リレー競技の引継ぎ

- ・ リレー競技の引継ぎは、交代ゾーンにて行います
- ・ 引継ぎは、交代ゾーンにて泳者と次の泳者のお互いの手のひらが水の上で見える状態でタッチをすることで次の泳者への引継ぎとします
水中でのタッチや手のひら以外の部位へのタッチは引継ぎとして認められません
- ・ 次の泳者は、片手でロープを持っています

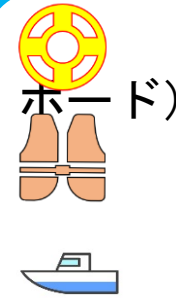
リレー種目 学生連合チーム選考について

- 学生連合チームの選手は、5 km競技においてリレー競技に出場しない大学の選手から辞退者を除いた男女各上位4名を選考します
- 学生連合チームの監督は、選考対象者の上位の選手が所属する大学の監督または付添コーチから優先的に選考します
- 選考対象となる選手で学生連合チームへの参加を希望しない選手は、5 km選手受付終了時までに総合受付に所定の様式の辞退届を提出してください
- 選考結果は、10時50分頃に会場内で発表します

給水関係諸注意

- * 棧橋入場は女子10km・7.5km競技スタート後
- * コーチは棧橋入口にて**選手ナンバー順・男女別1列ずつ**並んでください
- * 給水エリア内での撮影は禁止です
- * 給水エリアからものを投げ入れてはいけません
- * 上記他給水コーチに違反行為があった場合は、当該コーチではなく、
競技者本人にイエローカード、またはレッドカードの処分が課せられます
(OWS4.2.1.1および4.2.2.1)
- * 給水エリア内はホイッスル・メガホン等の拡声機材は使用不可です
- * 海上に浮遊するコップ、ボトル等は各自で回収、処分してください
- * 給水の際は他者と譲り合って行ってください

ボート・ライフセーバーの配置



ライフセーバー（レスキューボード）

ライフセーバー（水上バイ

審判艇・監視艇（船舶）

荒天時の対応

- * 競技実施については、大会要項に記載の通り
天候状況により、「大会期間の中で、競技開始時間・コース・距離を変更して行う」ことがあります
- * 競技実施の可否および競技方法の変更などについては、
3日（土）は6時30分、4日は6時00分に決定し、
本連盟HP内OWS委員会「NEWS お知らせ」欄および
LINE「OWS委員会」公式アカウントにて通知します

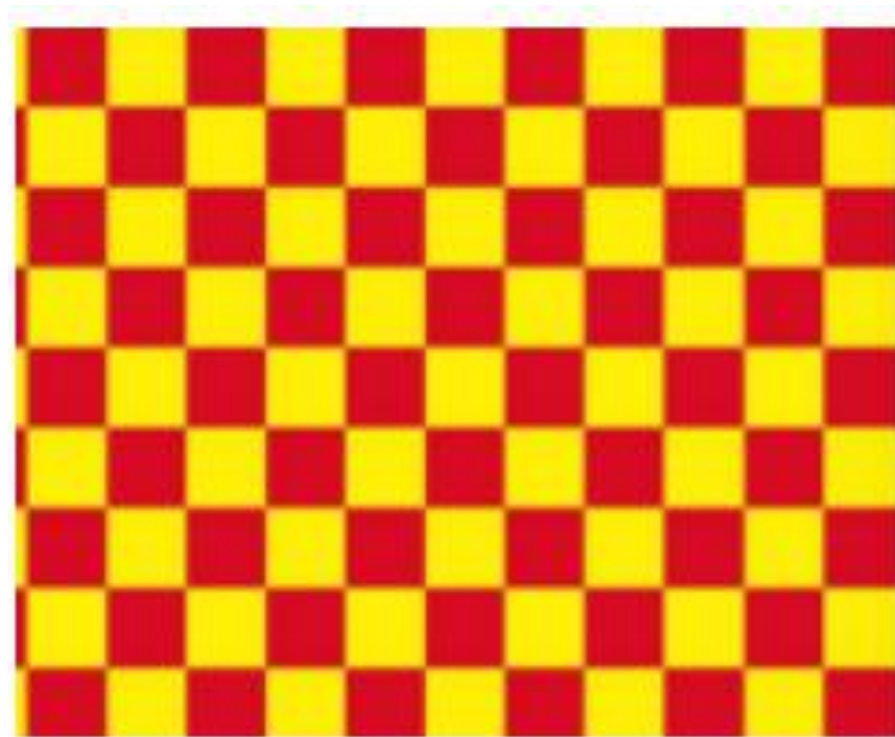
緊急中止

- * 緊急中止の際は、審判長から合図を送ります
合図があったら、ライフセーバーの指示に従ってください
- * 緊急中止になった場合でも、退水時にドーピングコントロール
デスクでトランスポンダーを返却し、
必ずADカードを受け取ってください
- * 緊急中止となり、かつ再レースが不可な場合は、
直前のラップゲートの順位を最終順位とします

緊急中止の合図

審判艇よりホーンを
複数回鳴らします

また、赤黄の旗を審判艇に
掲げると共に、審判長からも
赤黄の旗で合図を行います
審判長からも赤黄の旗で合図を
行います



津波等による中止の合図

津波注意報、津波警報、大津波警報が発出された場合、陸上に津波フラッグ（赤白）が掲出されます

審判艇よりホーンを複数回鳴らすと共に、赤黄の旗を掲げ審判長からも合図を行います

合図があったら、一番近くのブイまで泳ぎ、ライフセーバーの指示に従ってください



抗議について

本大会は、上訴審判団を設置します

**競技に対して抗議する場合は、
結果掲示後30分以内に大会本部の抗議書に
必要事項を記入し、抗議申請料50,000円と
ともに大会本部に提出してください**

**抗議内容が認められた場合は、抗議申請料を返金し
ます**

水温チェック

競技実施日のレース2時間前に監督者会議で選出された出場

チームのコーチ1名立会いの下、

水温チェックを実施します

各日1名ご協力をお願いします

（3日8時00分、4日7時00分に栈橋入り口にお越し
いただきます）

安全について

- 本大会は（公財）日本水泳連盟 OWS 競技に関する安全対策ガイドラインに則り実施します
- （公財）日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが海上でガードします
- 競技開始前に棄権する場合は大会本部に棄権する旨申し出てください
- 途中棄権の場合はライフセーバーに申し出て指示に従ってください

安全について

- 緊急時には競技役員、係員の指示に従い迅速に避難してください
- 競技中、ライフセーバーに選手を先導する役割はありません
明らかなコースアウトと判断された場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがあります

安全について

- ・ レース中に異常が生じた場合は、仰向けになり大きく手を振ってください（助けてサイン）。ライフセーバーが向かいます
- ・ 体調不良等がある場合は、勇気あるリタイアをしてください
- ・ クラゲに刺された場合は、擦らないで海水や水で流してください
- ・ 入水時は水底に岩などがある可能性があります。ご留意ください

ドーピングについて

チーム受付にて配布の資料を
必ず確認してください

得点について（インカレ）

- ・種目ごとに、下記の通り得点を与えます。また、個人種目の完泳者には1名につき、5点を付与します。なお、入賞者および順位決定、得点の対象は1校上位2名までとします
- ・OWS競技規則により、5km競技は優勝者から10分、10km・4×1.5kmリレー競技は優勝者から20分でOTLとなります。OTLとなった選手は完泳者とはならず、順位はつきません

個人種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

リレー種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	18点	14点	12点	10点	8点	6点	4点	2点

総合得点について（インカレ）

個人・リレー種目における総合得点により、
学校対抗の順位を決定します

ただし、総得点が同点の場合は、次の手順に従い
決定します

- (1)リレーによる得点の多い学校
- (2)個人種目での入賞者数の多い学校

上記の方法で決定しない場合は、同位とします

順位決定について（JO）

チャンピオンシップは18歳以下（14歳～18歳の全選手を対象）、14～15歳、16～17歳の年齢区分、それぞれ年齢別の順位を決定します

※同一選手がチャンピオンシップと年齢別の双方で入賞する場合があります

例：14歳の選手が5km競技全体で1位となった場合
チャンピオンシップ 1位
14～15歳区分 1位

得点について (JO)

- ・ 種目ごとに、その成績により、下記の通り得点を与えます
(区分は、14～15歳・16～17歳・チャンピオンシップの年齢区分に分けて行います)

個人種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- ・ OWS競技規則により、5km競技はJO全体の優勝者から10分、7.5km・10km競技はJO全体の優勝者から20分でOTLとなります
- ※OTLとなった選手は完泳者とはならず、順位はつきません
- ※年齢区分ごとの制限時間は設定しません

総合得点について（JO）

総得点により、団体（クラブ）対抗の順位を決定します

ただし、総得点が同点の場合は、次の手順に従い決定します

- (1)個人種目での入賞者数の多い団体（クラブ）
- (2) 1位の数の多い団体（クラブ）（以下8位までこれにならう）



YouTube配信

YouTubeチャンネル

「公益財団法人 日本水泳連盟」にて
競技の模様をLIVEで映像配信いたします
(実況：前田 智宏さん、解説：梶本 一花さん)

配信の対象は、日本学生選手権のみです

進行状況、通信状況により変更となる可能性があります

医事委員会より



スポンサー商品説明

大正製薬株式会社 様



質疑応答



質疑応答

質疑のある方はリアクションの
「挙手」ボタンを押してください

司会者より指名された
「ミュート解除」してご発言ください

最後に

競技役員一同

選手の皆さんが

努力の成果を発揮できるよう

運営にあたってまいります

頑張ってください